

NEWS RELEASE

日本板硝子株式会社
2018年10月30日

西武鉄道新型特急車両 Laview (ラビュー) 客席窓に新デザインの高機能ガラスが採用 —メタシャイン®プリントの鉄道車両採用は世界初—

2019年3月から運行開始の西武鉄道新型特急車両 Laview に、日本板硝子株式会社（東京都港区、代表執行役社長兼 CEO 森 重樹、以下「NSG」）のメタシャイン®（ガラスフレーク基材の表面を金属コーティング加工した光沢のある顔料）をプリントした側面窓ガラスが、世界で初めて採用されました。

新型特急車両 Laview は、世界的建築家の妹島和世氏が初めて鉄道車両の基本デザインを監修し、外観・内観ともに「いままでに見たことのない新しい車両」を目指して開発されました。表面がフラットなガラス素材の高い輝きと澄んだ奥行きを持つメタシャイン®を、自動車用ガラス分野で培ったプリント技術により、窓ガラス全域にドットプリントすることで、車両のデザイン・コンセプト実現に貢献しています。

さらに鉄道車両用としては日本初となる、遮音・赤外線カット膜を使用した強化合わせガラスと、NSG 独自のオンラインコーティング技術による Low-E（低放射膜）付き強化ガラスの複層ガラスにより客室の静粛性と断熱性を高めることで、快適さの創出にも寄与しています。

NSG は高付加価値の VA（Value-Added）製品を積極的に展開しており、先端技術のさらなる応用で、画期的な製品開発を目指していきます。

